



鶴久保小学校 学校だより

令和4年(2022年)11月7日(月)

校長 高橋淳一

われらつるくぼ

11月号



鶴久保小学校 創立114周年(11月21日)

明治41年(1908年)9月、陽光小学校があった丘の上(現在は神奈川衛生学園専門学校)に、「尋常鶴久保小学校」が誕生しました。児童数734名で、不入斗、佐野、柏木田、^{かりがね}神金(現在の公郷)、曹源寺方面の子供たちが通っていました。

子供の数が増え、明治43年(1910年)、豊島小学校の教室を借りた時期もありました。翌年には、二部授業を始めました。大正12年(1923年)4月、「鶴久保尋常小学校」に改称されましたが、この年の9月の関東大震災により、大きな被害を受けました。

横須賀が軍港都市として発展するにつれ、児童数は年々増加し、昭和7年(1932年)には、学校ができたときの約3倍の1739人になり、校舎に入りきれなくなり、翌年9月、軍が使用していた練兵場の後(現在の場所)に校舎が建設されました。同年11月21日には、新校舎完成の記念式が挙行されました。これが、創立記念日の由来です。

昭和16年(1941年)4月に「横須賀市立鶴久保国民学校」に改称され、さらに、昭和22年(1947年)3月に学校教育法が定められ、「横須賀市立鶴久保小学校」となりました。児童数は、1851名でした。

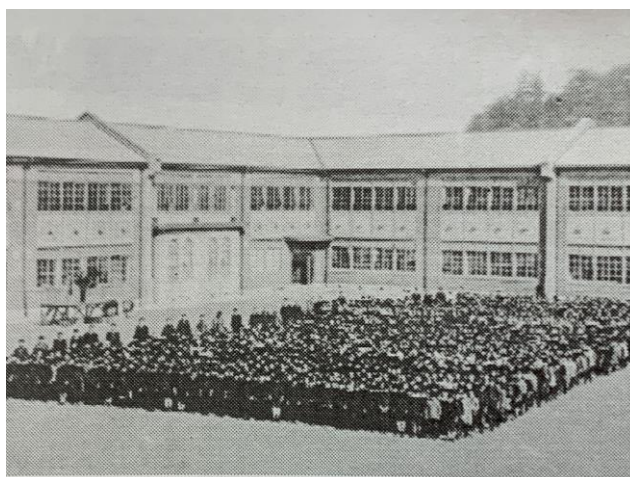
児童数の増加に伴い、昭和50年(1975年)4月1日に、陽光小学校が新設され、分離独立します。昭和53年(1978年)に4階建て新校舎(現2棟校舎)、昭和57年(1982年)に3階建て新校舎(現1棟校舎)が完成しました。

そして、今度は児童数の減少に伴い、平成18年(2006年)、鶴久保小学校と陽光小学校が統合して今日に至るという歴史を刻み、今年114周年を迎えました。

裏面あります



【創立当時の校舎と体操】



【新しくなった木造校舎 昭和9(1934)年】



【現在の鶴久保小学校 平成30(2018)年】

ブロック運動集会（10月29日）

先日のブロック運動集会では、青空のもと、多くの保護者の皆様が見守ってくださる中で、どの学年も練習の成果を発揮することができました。子供たちの「最後まであきらめずに取り組む真剣な姿」「全力で取り組んだ後の笑顔」「友だちを応援する姿」などがたくさん見られました。

子供たちには、この達成感を自信につなげてほしいと思います。

保護者の皆様には、励ましと心温まる応援をいただきましたこと、また、PTA役員の方や銀杏の会の方には、運営や後片付け等でお手伝いいただきましたことに感謝申し上げます。



【みんないっしょに～アローハ！！】

（1年生）



【未来へむかってすすめ！新時代へ！！】

（2年生）



【イロトリドリ～輝くぼくらの75色～】

（3年生）



【夢ハタめいて～10才の未来予想図～】

（4年生）



【きょうりよく5 みんなでやれば大成功！！】

（5年生）



【心を1つに！魅せろ！超えろ！最幸

（6年生） のソーラン】

11月 主な予定

- 8日（火） 自転車交通安全教室（5年生）
電動車椅子サッカー体験会（4年生・6年生）
- 15日（火） クラブ活動
- 17日（木） 日産工場見学（オンライン）（5年生）
- 21日（月） BMXフリースタイル・パーク「学校訪問」
- 21日（月）～30日（水）
個人面談（希望制）
- 22日（火） 不審者侵入避難訓練
- 24日（木） TV朝会

